

# 2017 AUTOBACS SUPER GT Round 7

## Chang SUPER GT RACE

2017年10月7日(土)~10月8日(日)

### 予選 レポート



場所: チャン・インターナショナル・サーキット (タイ) 1周 4,554m

天候: 曇り / コース: ウエット / 気温: 26℃ / 路温: 28℃ / 観客動員数: 15,881人

### 予選5位にとどまる

2017年 SUPER GT シリーズは、ここチャン・インターナショナル・サーキット(タイ)で第7戦を迎えた。昨年に引き続き SUPER GT 唯一の海外戦として、タイの首都バンコクから北東に400km離れたブリラムにて行われた。

10月7日(土)

<公式予選 Q1/ 15:00~15:15>

午前中の公式練習を終えた後、サーキットはスコールに見舞われた。雨は午後の公式予選前には止んだが、完全なウエットコンディションの中、予選は始まった。全車が出走する15分間の予選1回目(Q1)は井口卓人が担当する。路面が乾く見込みは無いと判断し、ウエットタイヤでのアタックとなる。井口は計測6周目に1分40秒503のタイムを出し、6位でQ1予選を通過する。



www.rdsport.net

<公式予選 Q2/ 15:45~15:57>

上位14台が Q2に進み12分間の予選でスターティンググリッドが決まる。またもや雨がポツリポツリ降り出す中、山内英輝もウェットタイヤでのアタックとなる。山内は計測2周目に1分39秒851を出してピットイン、タイヤを履き替え再度アタックするが、1分39秒587にとどまり、5位で予選を終える。なお、GT500クラスのポールポジションは#37 KeePer TOM'S LC500が、GT300クラスは#21 Hitotsuyama Audi R8 LMSが獲得した。



■本島監督 コメント



難しいコンディションの中、ドライバーもスタッフも頑張ってくれました。このサーキットで雨を経験するのは意外にも今日が初めてでした。セットアップもかなり見えて来たので、明日のレースで上位に食い込む可能性は十分あると思います。明日も今日のような天候予報なので、目まぐるしく変わるコンディションにどう対応出来るかが鍵ですね。

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/> 、  
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2017/sgt/report/> もご覧ください

2017年10月7日  
SUBARU BRZ  
アールアンドデースポーツ  
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net